

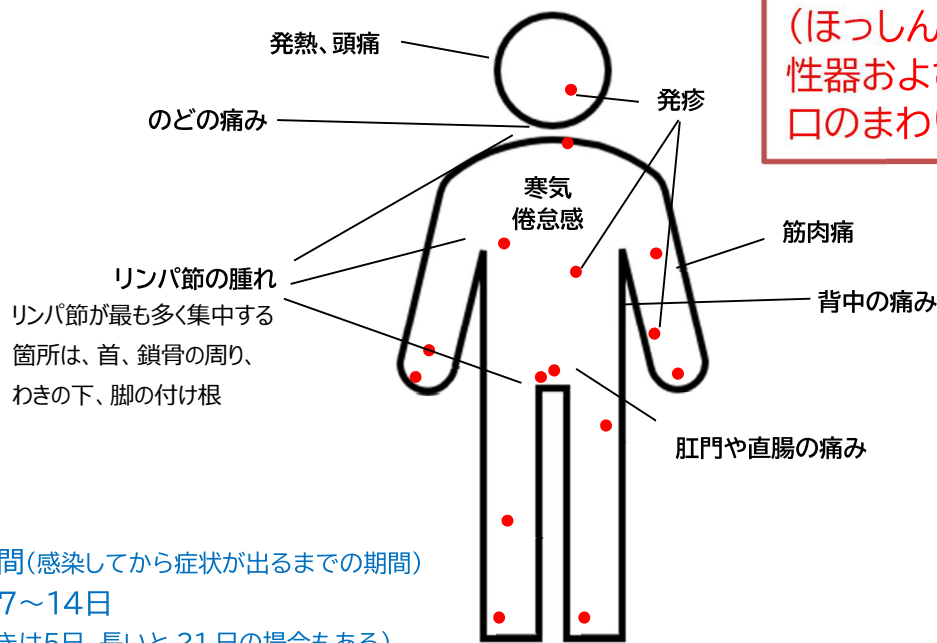
10/4(火)、10/6(木)に、東京都内でサル痘の報告が2件ありました
セックスの前に、自分と相手の体調とからだを確認しよう

サル痘(とう)の基礎知識

サル痘は、サル痘ウイルスによって引き起こされる病気で、密接な接触により、年齢や性別、性的指向、性自認などを問わず、誰でも感染する可能性があります。

通常、発症から2～4週間で自然に治ります。

どのような症状がありますか？



水ぶくれを伴う発疹(ほっしん)が、特に、性器および肛門のまわり、口のまわりや中に現れる

もし新しい発疹や水ぶくれ、その他の症状があったら

- ◇ **かかりつけの病院**または**最寄りの病院**にご相談ください。性的接触の後に症状が現れたなど、心当たりがある場合には、サル痘に感染しているかもしれないことを医師にお伝えください。
- ◇ 症状の原因がわかり、**医師のアドバイス**を受けるまでは、他の人との接触(性的接触を含む)を避けてください。



医療機関に行くときは、マスクを着用し、発疹部位をガーゼなどでおおってください。

どのように感染しますか？

次のような密接な接触により、年齢や性別、性的指向、性自認などを問わず、誰でも感染する可能性があります。

- ◇ サル痘に感染している人の発疹、水ぶくれ、カサブタに**直接接触**れる
- ◇ サル痘に感染している人が使用した物、布地(衣服、寝具、タオル)、ドアノブやデスクなどに**触れる**
- ◇ サル痘に感染している人の**せきやくしゃみ**など、**唾液**がかかる

例えば、性的接触(セックス、キスなど)では

サル痘に感染している人との口、肛門、^{くち}腔の性行为、性器や肛門に触る
サル痘に感染している人とのハグ、マッサージ、キス、至近距離での会話
サル痘に感染している人が使用した布(寝具、タオル)や物(セックストイなど)に触る

ウイルスは、水ぶくれやカサブタの液や^{うみ}膿などに多く含まれています。

コンドームを使用しても、コンドームにおおわれない皮ふと皮ふが接触することから、サル痘の感染を**完全には防ぐことはできない**と考えられています。

ただし、ほかの性感染症の予防にはコンドーム着用は**有効**な手段です。

もしあなたやパートナーがサル痘にかかってしまったら

- ◇ 医師から推奨された治療や予防方法を実施してください。
- ◇ 発症後、どのくらいの期間、他の人に感染させる可能性があるか、ウイルスが精液や肛門・直腸の皮ふや粘膜が変化したところなどに含まれるかどうか、**まだ不明**です。現在、研究が続けられています。
- ◇ 水ぶくれがすべてカサブタになり、カサブタが自然に落ちて、新しい皮ふの層が形成されたあとでも、性的接触などを避けてください。
- ◇ 症状の原因がわかり、**医師のアドバイスを受けるまでは、他の人との接触(性的接触を含む)を避け**ましょう。

その他、サル痘の基本情報について動画などで紹介しています。

こちらのサイトをご覧ください。

akta.jp
「サル痘のきほんの情報β」



より詳しくはこちら

国立感染症研究所
「サル痘について」



厚生労働省
「サル痘について」



参考文献

CDC
Monkeypox Facts for People Who are Sexually Active (2022/7/5 アクセス有)



国立国際医療研究センター
サル痘診療マニュアル

